

平成14年度全国高校総合体育大会第55回全国高等学校バスケットボール選手権大会

平成14年 8月3日(土)

会場 茨城キリスト教高等学校体育館

【女子の部】 第2日目 Hコート 第3試合

チームA 明星学園 東京	79	{ 16 2Q 11 25 3Q 10 17 4Q 24 OT	54	チームB 神戸龍谷 兵庫
---------------------------	-----------	---	-----------	---------------------------

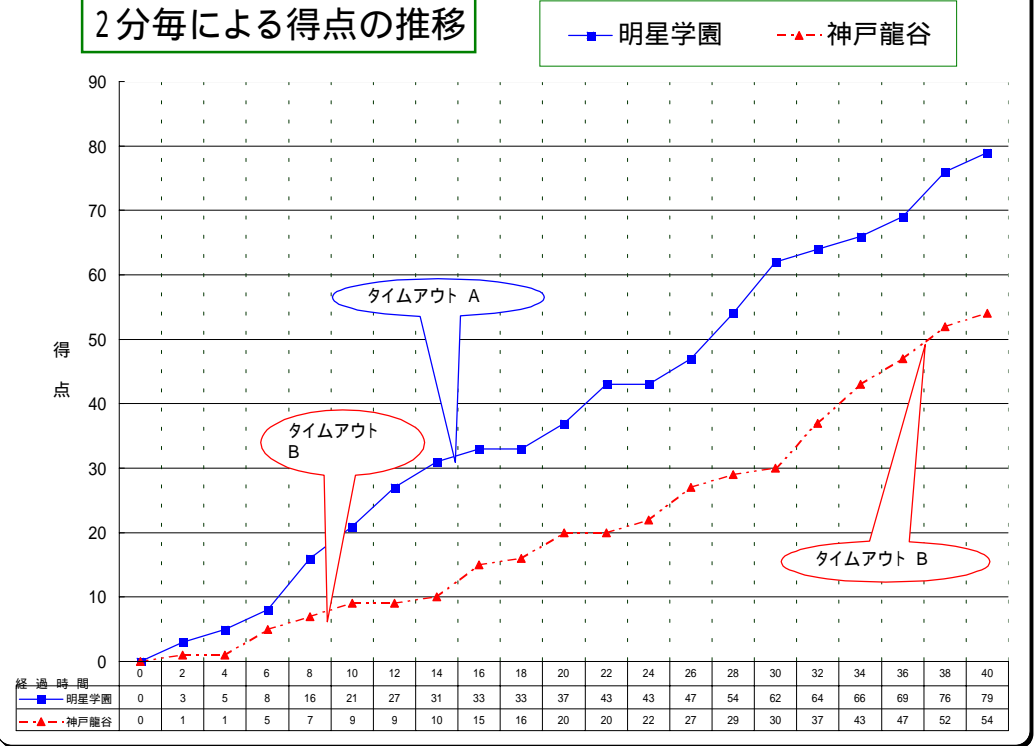
明星学園

番号	氏名	得点	3P		2P		1P		反則	リバウンド		ターンオーバー	スチール	アシスト	ブロックショット	出場時間 単位:分
			成功	試行	成功	試行	成功	試行		OF	DF					
4	高橋 美紀	11	0	0	5	5	1	1	1	3	1	0	0	0	0	21
5	曹 浩子	11	0	1	5	9	1	2	3	1	5	1	1	3	1	28
6	小杉 陽子	24	5	12	3	5	3	4	3	0	3	1	1	3	1	28
7	手塚 麻衣	5	1	2	1	2	0	0	4	2	2	1	0	3	0	21
8	手塚 千尋	0	0	0	0	1	0	0	2	0	1	2	0	0	0	5
9	沼田 菜探	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	4
10	千葉みずき	9	1	1	2	4	2	2	1	2	1	1	1	2	0	23
11	曹 蓮玉	3	1	1	0	1	0	0	0	0	1	2	0	2	0	8
12	北條真梨子	0	0	1	0	0	0	0	1	1	1	3	0	2	0	16
13	鈴木 三絵	9	1	3	1	3	4	4	0	0	1	0	0	2	1	13
14	森田 理美	7	1	8	2	5	0	4	4	0	2	6	2	4	0	22
15	花森 飛美	0	0	5	0	0	0	0	2	0	1	2	0	1	0	11
コーチ	椎名 真一								0							
		79	10	34	19	36	11	17	22	9	19	19	5	22	3	200
		確率	29.4%		52.8%		64.7%		計	28						

神戸龍谷

番号	氏名	得点	3P		2P		1P		反則	リバウンド		ターンオーバー	スチール	アシスト	ブロックショット	出場時間 単位:分
			成功	試行	成功	試行	成功	試行		OF	DF					
4	南光沙弥香	21	2	15	4	13	7	8	1	1	1	2	1	0	1	40
5	田中久美子	9	1	4	1	3	4	6	3	1	2	2	3	1	0	40
6	辻本絵利奈	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
7	平岩真由子	7	0	1	3	8	1	2	5	0	2	3	1	7	0	37
8	松永那津子	9	1	2	3	8	0	0	3	0	2	3	1	2	0	31
9	村松 夕貴	5	0	0	1	6	3	4	2	1	2	0	0	1	0	17
10	土居 加奈	3	0	0	0	9	3	4	3	1	1	5	0	0	0	29
11	松岡 香奈	0	0	1	0	1	0	0	0	0	1	0	1	0	0	3
12	筒井 陽子															DNP
13	小東 正枝															DNP
14	福嶋 千佳	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
15	米澤 聖恵															DNP
コーチ	住本 照夫								0							
		54	4	24	12	48	18	24	17	4	11	15	7	11	1	200
		確率	16.7%		25.0%		75.0%		計	15						

2分毎による得点の推移



戦評

第1P、明星学園はハーフコート3-2ゾーンディフェンス、神戸龍谷はオールコートマンツーマンディフェンスでスタート。龍谷はゾーンを攻めきれずアウトサイドシュートが多くなるが、リングに嫌われリバウンドを明星に取られてしまう。しかし、明星も得点に結びつけることができない。開始6分、明星は動きが良くなり、モーションオフENSEを展開、点数が動きだす。1P終了間際明星#10千葉が3Pを決め21対9とリードする。

第2P、龍谷はオールコートでは2-2-1ゾーンディフェンス、ハーフコートでは3-2ゾーンディフェンスを敷く。明星は始めこそボール運びやハーフでのオフENSEの展開に戸惑っていたもののすぐにリズムを取り戻し、持ち前の速い足を使った攻撃で得点を重ねる。一方龍谷は、明星の寄りの早いゾーンディフェンスを崩せず、シュートを打つもリングに嫌われる。

第3P、明星は早いパス回しや#4高橋のインサイドへのカッティング、#6小杉の3Pなどで、巧みに龍谷のゾーンを崩す。

第4P、龍谷はオールコートマンツーマンディフェンスを敷くも、明星のガード陣は臆することなくボールを運び、安定したシュート力のある明星学園が79対54で神戸龍谷を下した。

主審 安富朗

副審 白川一樹

記入者 染谷隆之